

ご家庭でも「やーなれ一度 チェック」を行ってみませんか？

右の表が、7月6日(木)に実施し「マナー学習」で、6年生が実際に活用した、「やーなれ一度 チェック」表です。

沖縄の「家習る 外習(やーなれーる ふかなれー)」という方言が示すように、お家でしていることが外に出てくるということを示唆したネーミングのチェック表になっています。

「出来ていて当然、あたりまえのこと」だと思われる11項目です。子ども達ができているか、チェックしてみてもいかがでしょうか？

4の「友だち」を「家族」、5の「授業中は」を「家族の人が話をしている時は」、7の「係り活動」を「家族の役割分担」と、読み換えてみると、家庭での様子だけでチェックができます。

子ども達が将来困らないように、あたりまえのことをあたりまえにできるよう、「凡事徹底」を学校でも家庭でも取り組んでいきましょう。

やーなれ一度 チェック

(今の自分をみつめてみよう!!)

		年 月 日			
		記入しよう			
とても良い ◎	良い ○	もう少し △			
1	時間を守っている				
2	元気よく笑顔であいさつをしている				
3	お礼を言っている				
4	友だちが困っているときは、助けている				
5	授業中は、しずかに話を聞いている				
6	きちんとした姿勢で話を聞いている				
7	責任をもって係り活動をしている				
8	くつは、かかとをふまずにはいている				
9	目上の人には、丁寧なことばで話している				
10	家族や友達にやさしい言葉をかけている				
11	ゴミを積極的に拾ってゴミ箱に入れている				

ときどき、自分を振り返ってみてくださいね。

平成29年度 宜野座村学力向上推進委員会 家庭教育部会主催

教育講演会「10年後のために “今” できること～一緒に語ろう未来地図～」

去る7月5日(水)、宜野座村文化センター がらまんホールにおいて、平成29年度 宜野座村学力向上推進委員会 家庭教育部会主催で、グッジョブおきなわプロジェクト代表 喜屋武裕江 氏を講師として、「10年後のために “今” できること～一緒に語ろう未来地図～」と題して、教育講演会が開催されました。

喜屋武氏は、長年沖縄県のキャリア教育に携わり、各地で年間100回余の講演会を実施しています。

講演会の冒頭、「目標をもたせるのは、何のために必要だと思いますか。資料に書き出してみてください。」と、喜屋武氏は話されました。

沖縄県は、完全失業率 全国1位、30歳未満失業率 全国1位、早期離職率 全国1位というように、「はたらく」ことに悩んでいる人が多いということです。特に若年層の完全失業率が高く、ニートの若者が増加しているのです。

自分のことを自分で決定できない若者が増えており、今を「決める」ことが未来に繋がっているということを考えていないのです。未来は今の積み重ねだと考えてほしいのです。

そのために生きる力を育むことが大切であり、そのためには、自分をコントロールする(自分のことは自分でやる)、手がかり(情報)をつかむ(まわりをよくみながらやる)、先の見通しを立てる(時間を気にしながらやる)、相手や集団を意識する(相手のことも考えながらやる)という4つのことが必要になります。

10年後を輝かせるためには、「今」を大切にすること、何のためにと自分のこととして意識して、選択していくこと、そして、選択したことを実行することです。過去と他人は変えられないのですが、未来と自分は変えられるのです。

子どもの支援者たる大人として、子ども達に「考える力」と「七転び八起き力」を育ててあげることが肝心です。そのために、①愛される力をつける(人生を豊かにするために)②考える機会、話し合う機会をつくる(「ちがひ」を意識する)③鏡になる(自分自身のキャリアを大切に、子どもの憧れになれる)が必要となります。

子どもに夢を語らせるためには、サポートする大人が、それも鏡となる大人がたくさん必要です。

今後10年～20年程度で、約47%の仕事が自動化される可能性が高く、今の子ども達の65%は、今は存在していない職業に着くことになるのです。私達大人は、今できることをしっかりと行動することが大切なのです。とお話し下さいました。

講演会への参加者が少なかったのが、残念でした。



写真6 教育講演会の様子

講演会プレゼンテーション資料より

「はたらく」を悩んでいる人が多い沖縄県

完全失業率 全国1位
30歳未満失業率 全国1位
早期離職率 全国1位

- 働いているのに生活が苦しい
- 何をしたいのかわからない
- 就職できない
- 長く会社にとめられない

苦手なこと、自信がない事にチャレンジしなかった

家なれーる 他所なれー
家庭や小さい頃からの行いや習慣
外の社会に出たときに現れてしまう

家庭での学び→社会人としての基本的な力
学校での学び→社会でのルール